

■令和2年度予算への事務事業見直し反映概要

(単位:千円)

担当部等	①H29当初予算額 一般財源 ベース	②R2当初予算額 一般財源 ベース	増減額 (②-①)			④削減目標額	達成率 (③/④× 100)	主な見直し概要 見直し結果
			内訳					
			増額	③減額				
市長公室	22,445	28,500	6,055	7,294	▲ 1,239	▲ 1,442	85.9%	<p>◆市長公室 秘書事務に係る市長交際費等の見直し、地域情報化推進事業に係るイベントホームページ支援委託の廃止のほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。</p> <p>上記見直し概要を基本に歳出抑制に努めている。一方で、市政情報等の発信力向上を図るために広報とみやのページ数を増やすほか、ホームページに関しては、使いやすさ・見易さなどを改善するためにリニューアル業務を新たに計上している。</p>
企画部	713,237	704,789	▲ 8,448	50,669	▲ 59,117	▲ 55,630	106.3%	<p>◆企画政策課 市民バス乗り継ぎ実証運行事業の完了、新公共交通システム技術的検証事業の完了、統計協会への補助金の見直し、今年度より複数年契約のメリットを生かした市民バス運営事業費の確定のほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。</p> <p>上記見直し概要のほか、事業者との協定に基づくAED5台の無償貸与や、国・県の各種交付金を最大限に活用した事業の推進により歳出抑制に努めている。一方で、市民の交通利便の向上を図るため、市民バスの再編に合わせてバスを5台から6台に増やすほか、基幹軸新交通システム導入可能性調査業務や後期計画策定に伴うアンケート調査業務を新たに計上している。</p> <p>◆財政課 電話事業者の一本化、新電力への一部移行、共通消耗品等の見直し、公共施設除雪業務及び庁舎敷地除草業務等の見直し、固定資産台帳クラウド移行の完了のほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。また、債務負担行為設定の前倒し、災害復旧費の予備費充用運用、実績を勘案した予備費の削減など、予算編成の工夫により財源を捻出する。</p> <p>上記見直し概要のほか、庁舎自然緑地刈払業務や公共施設除雪等業務、庁用複写機等使用料などの精査により歳出抑制に努めている。また、当初予算編成においては、一昨年から行っている債務負担行為の早期設定に基づく実契約額ベースでの予算要求や、収支ギャップを詳細に把握したうえでの査定作業、2月補正予算との連動に加え、新規事業の掘り起こしに努めている。なお、電気料については、料金プランの見直しを進めたことで、更なる節減(年間3,900千円)が見込まれる。</p>
総務部	1,086,062	940,970	▲ 145,092	63,219	▲ 208,311	▲ 181,230	114.9%	<p>◆総務課 情報セキュリティ安全対策準備策定業務の完了、職員退職金負担金の減額申請及び率改定に伴う見直し、欠員補充用臨時職員や入退出管理システム保守料の見直しのほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。なお、H30.10以降にクラウドを導入し、セキュリティ及び耐災害性の向上、運用コストの削減を図ることとしているが、現行システムは再リースにより減額されていることから、現在との比較では運用事業費の増が見込まれる。</p> <p>上記見直し概要のほか、基幹系システムネットワーク機器の入替え完了などにより歳出抑制に努めている。一方で、マイナンバー制度対応事業における標準レイアウト等の改修費を計上したほか、会計年度任用職員に係る会計処理を総務課による一元管理とすることで、事務の効率化を図ることとしている。</p> <p>◆防災安全課 防災協定に伴う備蓄物品購入数量の見直し、啓発用チラシ配布方法の見直し、防災無線への市民歌音源設定の完了、鷹乃杜防災センター定期修繕の完了のほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。また、H32を目途に富谷市自主防災組織等運営事業費補助の見直しを進める。</p> <p>上記見直し概要のほか、水害から市民の生命や財産を守るための防災マップ作成等業務を2月補正での前倒し対応とし、国の交付金を活用して歳出抑制に努めている。また、事業期間の満了する自主防災組織等運営事業費補助金を廃止している。一方で、作成した防災マップをインターネットで閲覧するためのツール導入経費を新たに計上している。</p> <p>◆市民協働課 穀田町内会館の建築、世帯数の増加に伴う行政区長報酬及び地域振興費補助金の増のほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。また、H31に(仮称)杜乃橋二丁目町内会館の建築を予定している。</p> <p>地域振興費補助金については、見込み世帯数の見直しにより増額幅が縮小している。まちづくりの基本となるルールの整備検討など協働のまちづくりに関する事項を調査審議するため、市民や有識者を構成員とする審議会を設置するほか、町内会館整備事業においては、年度内完成を目指す(仮称)西成田会館の建築に引き続き、(仮称)明石会館の建築に向け設計・地質調査業務を新たに計上している。</p>

■令和2年度予算への事務事業見直し反映概要

(単位:千円)

担当部等	①H29当初予算額 一般財源 ベース	②R2当初予算額 一般財源 ベース	増減額 (②-①)			④削減目標額	達成率 (③/④× 100)	主な見直し概要
			内訳		見直し結果			
			増額	③減額				
市民生活部	664,387	503,277	▲ 161,110	28,622	▲ 189,732	▲ 208,097	91.2%	<p>◆市民課 市民交流ホール有線放送設定の完了、レジスター購入の完了、証明書用紙の統一化のほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。また、窓口民間委託の検討を進める。</p> <p>上記見直し概要のほか、事業者との協定に基づく広告入り窓口封筒の無償提供などにより歳出抑制に努めている。また、歳入確保と受益者負担の適正化を図るために、現状の所要経費に合わせて各種証明手数料の改定を行っている。一方で、国のマイナンバーカード交付円滑化計画に沿って交付対象者の増加を見込み、大幅に郵送料を増額したほか、戸籍法の改正及びデジタル手続法の施行に伴い、戸籍システム改修業務を新たに計上している。</p> <p>◆税務課 固定資産税賦課事業に係る航空写真撮影や土地評価業務の複数年契約による増、地籍図修正業務の休止、実績を勘案した徴収事業に係る還付金の見直しのほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。</p> <p>上記見直し概要のほか、固定資産税賦課事業における航空写真撮影を、市単独撮影から黒川郡内町村との共同撮影に切り替え、また、航空写真図を作成せずに電子媒体に集約するなどして歳出抑制に努めている。一方で、平成31年度途中に導入した共通納税システムや、再リースから更新した滞納管理システムの通年経費の計上により使用料を増額している。また、固定資産評価額に対する審査申出の審査の中立性を確保するため、固定資産評価審査委員会に関する事務を総務課に移管している。</p> <p>◆生活環境課 仙台市との共同処理施設建設事務委託料の減、仙台市への一般廃棄物処理委託料の減、墓地基本計画策定業務委託の完了、収集コンテナ購入完了等による一般廃棄物収集運搬事業費の見直しのほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。</p> <p>上記見直し概要を基本に歳出抑制に努めている。一方で、清掃センターや粗大ごみ処理施設の老朽化に伴い修繕料を増額したほか、前年度に引き続き、処理単価の改定により仙台市への一般廃棄物処理委託料を増額している。</p>
保健福祉部	2,613,884	2,842,362	228,478	356,718	▲ 128,240	▲ 70,369	182.2%	<p>◆長寿福祉課 福祉健康センター指定管理費の確定、高齢者在宅生活支援事業に係る歳末弁当、寝具洗濯乾燥消毒サービス事業、火災警報器設置事業等の廃止、配給サービス事業、紙おむつ支給事業費の一部見直し、敬老祝い事業費の見直し、健康フェスティバル事業の内容精査のほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。</p> <p>上記見直し概要に基づき各種事業の経費節減に努めたが、高齢者人口の増加に伴う対象者の増加による介護保険事業を含む事業費や、養護老人ホーム入所による扶助費が増額となっている。また、新規事業である「とみサポこころね」の実施等より増額となっているが、今後も介護予防事業・地域支え合い事業に積極的に取り組むことにより、介護サービスの質の向上及び将来的な介護保険料等の低減を図ることをねらいとしている。</p> <p>◆地域福祉課 障がい福祉計画策定手法の見直し、心身障害者医療費助成のうち入院時食事療養費助成の廃止、社会福祉主事任用資格取得研修の見直しのほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。</p> <p>上記見直し概要を基本に歳出抑制に努めている。一方で、障害関連事業においては各種サービスの利用状況を勘案し、障害者自立支援や障害児通所支援に係る扶助費を増額したほか、障害者相談ニーズに的確に対応するため、市役所内の相談支援窓口を週3日から5日に拡充するとともに、新たに手話奉仕員を養成するための委託料を計上している。なお、心身障害者医療費助成のうち入院時食事療養費助成は従来どおり実施する。</p> <p>◆健康推進課 各種住民検診の検診料金、助成額及び検査項目の見直し、乳がん検診40歳以上の受診年齢の変更(偶数年齢)のほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。</p> <p>上記見直し概要を基本に歳出抑制に努めている。一方で、兼ねてより検討してきた脳検診事業の対象年齢を70歳から75歳に拡大するとともに、新たに感染症予防事業において風しんの抗体検査及びワクチン接種のための委託料を計上している。また、後期高齢者医療制度運営事業においては、被保険者やシステム経費の増加に伴い負担金や繰出金を増額している。なお、乳がん検診は受診年齢を変更することなく従来どおり実施する。</p> <p>◆子育て支援課 感染症予防事業の接種率の見直し、希望者不在による発達支援母子通園事業の休止、放課後児童クラブ備品購入完了による削減、認可保育所延長保育補助金に係る市独自上乗せ分の見直し、母子・父子家庭医療費助成のうち入院時食事療養助成の廃止のほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。</p> <p>上記見直し概要を基本に歳出抑制に努めている。一方で、幼児教育・保育の無償化に対応するため、認可保育所運営事業及び保育所運営・維持管理事業において所要経費を増額したほか、出産後も安心して子育てができる支援体制を強化するために、新たに産婦健診助成と産後ケアに係る扶助費を計上している。なお、母子・父子家庭医療費助成に係る入院時食事療養助成は検討事項として今回の実施は見送る。</p>

■令和2年度予算への事務事業見直し反映概要

(単位:千円)

担当部等	①H29当初予算額 一般財源 ベース	②R2当初予算額 一般財源 ベース	増減額 (②-①)			④削減目標額	達成率 (③/④× 100)	主な見直し概要	
			内訳		見直し結果				
			増額	③減額					
経済産業部	120,397	109,471	▲ 10,926	29,018	▲ 39,944	▲ 5,070	787.9%	<p>◆産業観光課 会員数増に伴う商工会補助金の増、中小企業制度融資事業における貸付原資(預託金)及び補助金(利子補給、保証料補給)の増を見込むものの、事業の在り方は継続して検討する。</p> <p>国際スイーツ博覧会事業の見直しや労働雇用対策事業における補助金精査のほか、前年度に引続き協調倍率を2倍に維持することで中小企業振興資金原資を圧縮し、歳出抑制に努めている。一方で、国際スイーツ博覧会に替えた取組として、とみやスイーツLABやスイーツコンテスト事業を展開することになっている。</p> <p>◆農林振興課 市有林除草の一部隔年実施による見直し、国・県補助金の活用による環境保全米対策事業補助金の見直し、農業用施設災害復旧費の予備費充用運用のほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。</p> <p>上記見直し概要を基本に歳出抑制に努めている。一方で、ため池機能診断業務や富谷茶復活プロジェクト業務のほか、イノシシによる農作物被害防除対策を推進するために、ICTを活用した遠隔操作による捕獲罠の導入や駆除を行うための資格取得を支援するための補助金を新たに計上している。</p>	
建設部	848,757	636,040	▲ 212,717	37,275	▲ 249,992	▲ 125,249	199.6%	<p>◆都市整備課 鷹乃杜、太子堂、富ヶ丘地区側溝整備事業の見直し、とちの木側溝工事及び舗装補修工事に係る市道維持管理事業の見直し、区画線補修基準等の見直し、防犯灯LED化に伴う電気料金の見直し、市道富谷12-1号線道路改良事業の休止のほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。</p> <p>上記見直し概要のほか、道路改良工事など、国の交付金を活用し歳出抑制に努めている。一方で、みやぎ環境交付金を活用して整備を進めている道路照明灯LED交換工事は、水銀灯の製造終了に伴い事業のスピードアップを図るため、予算計上額を大幅に増額している。また、市道成田環状2号線舗装補修工事、通学路交通安全対策工事、市道湯船沢線や志戸田三ヶ森線の雨水排水施設改修工事などを新たに計上している。</p> <p>◆都市計画課 都市計画図補修正業務等の完了、一般公園及び大亀山森林公園維持管理事業の見直し、都市計画施設災害復旧費の予備費充用運用、市営住宅の計画的修繕に伴う維持管理事業費の増のほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。</p> <p>上記見直し概要のほか、市営住宅の長寿命化など、国の交付金を活用しながら歳出抑制に努めている。一方で、富ヶ丘三丁目第二公園に引続き、富ヶ丘三丁目第一公園にシェルターを設置するほか、利用者の安全確保を図るため、老朽化した大亀山森林公園展望台を解体するための設計委託料を新たに計上している。</p> <p>◆上下水道課 全庁的な見直しの中で経費を節減する。</p> <p>下水道事業については、長期的に安定した運営を継続していくために、これまでの下水道事業特別会計から地方公営企業法を適用した企業会計(複式簿記)へ移行している。また、明石台汚水中継ポンプ場整備事業の進捗に合わせて新たに工事費を計上している。</p>	

■令和2年度予算への事務事業見直し反映概要

(単位:千円)

担当部等	①H29当初予算額 一般財源 ベース	②R2当初予算額 一般財源 ベース	増減額 (②-①)		④削減目標額	達成率 (③/④× 100)	主な見直し概要	
			内訳					見直し結果
			増額	③減額				
教育部	1,117,523	1,271,979	154,456	274,978 ▲ 120,522	▲ 80,958	148.9%	<p>◆教育総務課 教育振興基本計画策定業務の完了、私立幼稚園運営助成事業及び預かり保育助成事業の見直し、国補助率圧縮による幼稚園就園奨励費補助金の増のほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。また、市立幼稚園のあり方検討を進める。</p> <p>上記見直し概要を基本に歳出抑制に努めている。一方で、老朽化の進む小・中学校の施設修繕を計上したほか、幼児教育・保育の無償化への対応のため、「私立幼稚園預かり保育助成事業」及び「幼稚園就園奨励費補助事業」を、新たに事業化した「子育てのための施設等利用給付事業」に移行している。また、市立幼稚園のあり方の検討では、東向陽台幼稚園の民営化を進め、昨年に事業者を決定し、令和4年度開園を目指している。</p> <p>◆学校教育課 給食数量減による賄い材料費の見直し及び学校給食センター維持に要する施設管理委託業務の見直し、小中学校備品・図書購入の見直し、小学校コンピュータ更新拡充に伴い小学校コンピュータ教育事業の増が見込まれる。また、H31以降に社会科副読本を学校保管に見直し、中学生海外研修派遣事業のあり方を検討するほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。</p> <p>上記見直し概要のほか、学校給食の安定供給と業務効率化を図るために調理業務の民間委託を進め歳出抑制に努めている。一方で、小学校においてICT教育を推進するため児童向け教育用コンピュータを新学習指導要領に基づき3クラスに1クラス分整備するほか、増加傾向にある学校内外の諸問題の対応強化を図るため、平成31年度から教育専門員1名増員し、2名体制として計上している。</p> <p>◆生涯学習課 市民体育祭事業やニュースポーツ推進事業の廃止、ふれあい交流総務事務の廃止、大黒澤苑修繕及び樹木剪定隔年実施による見直し、図書館整備基本構想策定等の完了、NHKラジオ体操会終了等による健康体力増進事業の見直し、各公民館維持管理事業や講座の見直しのほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。また、総合運動公園指定管理者制度の導入検討を進める。</p> <p>上記見直し概要を基本に歳出抑制に努めている。また、令和4年度中の開館を目指す図書館整備事業において、新たに企業版ふるさと納税の活用を進める。一方で、あけの平公民館北側市有地への駐車場整備や富谷武道館トレーニング室へのエアコン設置など新たに工事費を計上している。</p>	
会計課	1,222	1,072	▲ 150	0 ▲ 150	▲ 174	86.2%	<p>◆会計課 レジスター購入完了や印刷製本費等の見直しのほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。</p> <p>上記見直し概要を基本に歳出抑制に努めている。一方で、消耗品単価の上昇や金融機関への公共料金明細事前通知サービス使用料などを増額している。</p>	
議会事務局	26,861	27,423	562	562	0 ▲ 2,510	0.0%	<p>◆議会事務局 翻訳単価や議会だより印刷単価等の見直しのほか、全庁的な見直しの中で経費を節減する。</p> <p>上記見直し概要を基本に歳出抑制に努めている。一方で、市制移行に伴い増大する事務事業の監査業務に対応するため、所要経費を増額している。</p>	
合計	7,214,775	7,065,883	▲ 148,892	848,355 ▲ 997,247	▲ 730,729	136.5%		

※職員人件費等を除く(職員退職手当組合負担金を含む)
 ※H30からの新規事業を除く(既存事業の中での新規事業は含む)
 ※増減額は、事業ごとにR2当初予算額一般財源ベースからH29当初予算額一般財源ベースを差し引き、増額となった事業の額の積み上げを「増額」欄に、減額となった事業の額の積み上げを「減額」欄に計上している。

(例) (千円)

●●部	①H29当初予算額 一般財源 ベース	②R2当初予算額 一般財源 ベース	増減額 (②-①)	
			内訳	
			増額	③減額
A事業	100	200	100	
B事業	100	50	▲ 50	▲ 50
C事業	200	100	▲ 100	▲ 100
D事業	300	400	100	
合計	700	750	50	▲ 150

200を増額に計上 ▲150を減額に計上

◆H30以降の主な新規事業

大 事 業 名	新規事業		備考	大 事 業 名	新規事業		備考	
	うち特財	うち一財			うち特財	うち一財		
市民バス乗り継ぎ運行事業	1,282	0	1,282	富谷市まちづくり産業交流プラザ運営・維持管理事業	34,244	24,142	10,102	
(仮称)富谷宿観光交流ステーション運営事業	16,050	7,595	8,455	R2	スイーツのまちとみや事業	3,962	1,981	1,981
デマンド型交通運行事業	7,613	0	7,613	R2	店舗取得・改修促進事業	2,720	0	2,720
防犯設備整備事業	2,697	1,000	1,697		富ヶ丘地区舗装修繕事業	10,000	9,000	1,000
空き家対策事業	1,666	0	1,666		橋梁維持管理事業	106,930	93,950	12,980
再生可能エネルギー推進事業	5,923	2,500	3,423		市道穀田線道路改良事業	4,620	0	4,620
清掃センター焼却棟解体事業	120,000	0	120,000	R2	みやぎ子どもの心のケアハウス運営支援事業	13,095	11,482	1,613
第3子以降小学校入学祝金支給事業	3,616	1,800	1,816		子育てのための施設等利用給付事業	346,953	260,297	86,656
特定不妊治療事業	3,000	540	2,460		東京オリンピック・パラリンピック開催記念事業	10,000	0	10,000